

令和6年度 仙台教育事務所管内 子育てサポーター養成講座

<5月24日(金)>

参加者：14名

(領域1) 『家庭教育支援の理解』

(講師) 佐々木とし子様



(講義) 家庭教育手帳

(演習) はやねはやおき朝ごはん体操 について

～参加者の声～

●こどもにとって、「安心の土台」の愛着形成は基本的な生活習慣とあらためて感心しました。また、自分をほめることも忘れていました。今日の子育てサポーター養成講座に参加できよかったです。

●あらためて…子育ての楽しさが伝わるお話し、私も身に付けた。わらべ歌、意味があるので学べて良かったです。

●子育てサポーターにとって必要な基本情報、県の現状などを知る貴重な機会をありがとうございました。子が宝なら親も宝がすべての課題の根本治療になると思うので、そこを伝えられるサポーターになりたいです。

<5月31日(金)>

参加者：15名

(領域2) 『親子の理解とかわり方』

(講師) 松田 ゆう子様



(講義) 親のみちしるべ について

～参加者の声～

●初心に戻ろうと思い、今日参加させていただきました。この方向性で良いのか、もっとできることがあるのではないかと悩むことも多いですが、背中を押してもらったような気持ちになりました。仲間と協力しながらできることを増やし、活動を続けていきたいと思えます。

●子どもの話に耳を傾けること、子どもに期待しすぎないこと、子どもにやりたいことや興味のあることをさせることが大事だと実感しました

●大変な状況の人のそばにいる時、弱音や本当の思いを打ち明けてもらえるような信頼できる人になるよう努力していきます。

<6月6日(木)>

参加者：14名

(領域3) 『総合的な理解』

～地域活動、父親の教育参画～

(講師) 横田 智史氏



閉講式において、修了証を配布いたしました。

～参加者の声～

●「時間」の本質について深く考えるきっかけとなった。時間ではなく、出来事をコントロールすることを実践したい。全ての事がつながっていると感じました。

●男性の立場で男性、女性どちらにも寄り添う視点のお話で、「これからの時代」というものをデータとともに示された分かりやすいお話でした。子育てサポーターとして3回の講座で学んだことを地域で必要な方に自分の言葉で届けられるようにしたいです。

●子育てサポーターという視点だけでなく、自分の日々の生活を考えるきっかけとなり、貴重なお話をこのタイミングで聞くことができ良かったです。

「参加者の声」の文章は、原文のまま載せてあります。

地域で「子育て中の親を応援したい!」「家庭教育支援について学びたい!」という方々にご参加いただきました。今後、子育て中の親などの相談に気軽に応じたり、アドバイスを行ったりする『地域ボランティア』として活躍なさることをご期待申し上げます。